

令和2年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業	事業経緯	継続	実施体制	主催	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	調査研究及び研究助成事業	分類名 (中項目)	北陸地域の活性化に関する研究助成事業		事業区分	助成(応募型)	

1. 事業目的

近年、地域の課題は地域で解決しようとさまざまな取り組みが進められている。北陸地域においても、これまで以上に地域づくりのあり方が問われ、地域の保有する多様な資源やノウハウを活用して地域の活性化を図ることが求められている。このため、地域における問題意識を共有した上で、地域に住む人々の英知や発想を活かし、多様な研究や活動を支援することにより地域の自立と活性化を促進する目的で実施する。

2. 事業実施体制

主催：一般社団法人 北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

◆第24回事業論文集発刊

- ・令和2年4月、令和元年度助成分の研究助成事業論文集を発刊
- ・当会ホームページに掲載

◆第25回事業審査会

新型コロナウイルス感染拡大防止から延期されていた審査委員会を実施

日時：令和2年4月23日(木) 12:40～14:30

場所：アートホテル新潟駅前

「地域づくり研究事業」14件

「技術開発支援事業」4件

「技術開発共同研究」2件

◆第25回事業報告会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◆第26回事業募集・審査会

募集期間：令和2年11月30日～令和3年1月29日

審査日時：令和3年3月17日(水) 10:00～12:00

審査場所：アートホテル新潟駅前

審査委員長：鈴木聖二委員長ほか6名

選定件数：「地域づくり研究事業」(書類審査のみ) 13件／応募28件

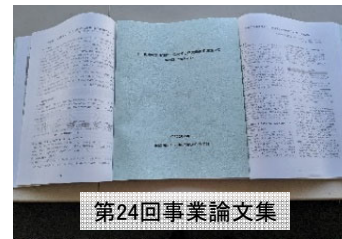
「技術開発支援事業」(書類審査のみ) 3件／応募4件

「技術開発共同研究」(書類+プレゼン審査) 2件／応募9件

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

平成7年度の事業開始以来、第25回までに313課題に対し助成を行ってきた。その中には、助成を契機に組織を発展・継続させて地域づくりに尽力している団体や、地域・国・海外から表彰される取り組みもあり、本事業は一定の効果を挙げている。

過去には地域ブランド製品の開発等につながった事例もあり、研究者からは、「助成金は、事業の立ち上げ時期や新たな事業への挑戦期の貴重な資金となっている」、「事業を通して得たネットワーク、事業の成果の発信はその後の研究活動の財産となっている」などの意見を得ている。



第24回事業論文集



第26回審査委員会

■第25回助成対象事業例



「ものづくり街道」ツアー
組木細工の見学



「道の駅」庭園の郷保内
インバウンドモニターツアー



ドローン点検実習
(メンテナンス技術講習)



「防災すごろく」による防災教育